

全国高等学校PTA連合会大会



8月20日(月)21日(火)の両日、全国高P連佐賀大会に、PTA会長の岡田様、副会長の遠藤様、渉外部長と私の4人が参加しました。特に、PTA役員のお二人には、お忙しい中参加していただきありがとうございました。今回は、分散会場となったため、私たちは、鳥栖市民文化会館を選びました。

1日目の分科会では、「生徒指導とPTA～主体的に考え行動する生徒の育成」がテーマでした。北海道旭川商業高校、東京都立秋留台高校、和歌山県立海南高校大成校舎、徳島県立城ノ内中学校・高校の4校が特色あるPTA活動を紹介してくれました。共通しているのは、保護者が積極的に学校の教育活動に参加・協力して生徒を育てていこうという姿勢が見られることです。まさに Parent・Teacher・Association として活動しています。

2日目の冒頭でのアトラクションでは、鳥栖商業高等学校のダンス部の演技が素晴らしかったです。この日のために夏休みを返上して練習してくれたのだと思います。生き生きとした表情と動きに見とれてしまいました。



記念講演は、バルセロナオリンピック柔道の金メダリスト、古賀稔彦氏の「夢の実現～挑戦することの大切さ～」を聴きました。膝靱帯に大怪我を負いながら金メダルを獲得した話や、夢を実現するために必要なこと等を話してくれました。その中で「当たり前なことを当たり前にはできなければ、夢はつかめない」という所にとっても共感しました。本校の生徒にも機会を見つけて話したいと思います。

